多摩川水系多摩川、浅川、大栗川洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）【横浜市鶴見区】

凡　例　浸水継続時間

- 12時間
- 24時間(1日間)
- 72時間(3日間)
- 168時間(1週間)
- 336時間(2週間)
- 672時間(4週間)

浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川及び水位周知河川

1:25,000

多摩川水系多摩川、浅川、大栗川洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）

1　説明文

（１）この図は、多摩川水系多摩川、浅川、大栗川の洪水予報及び水位周知区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。

（２）この浸水継続時間は、現時点の多摩川、浅川、大栗川の河道の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により多摩川、浅川、大栗川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

（３）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2　基本事項等

（１）作成主体　国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所

（２）公表年月日　平成２８年５月３０日

（３）告示番号　国土交通省関東地方整備局告示第218号

（４）根拠法令　水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項

（５）対象となる洪水予報河川

・多摩川水系多摩川（実施区間）

左岸：東京都青梅市畑中万年橋から海まで

右岸：東京都青梅市畑中万年橋から海まで

・多摩川水系浅川（実施区間）

左岸：東京都八王子市中野町から多摩川合流点まで

右岸：東京都八王子市元本郷町から多摩川合流点まで

対象となる水位周知河川

・多摩川水系大栗川

左岸：東京都多摩市関戸から多摩川合流点まで

右岸：東京都多摩市関戸から多摩川合流点まで

（６）算出の前提となる降雨　多摩川流域の48時間総雨量588mm

（７）関係市区町村　東京都品川区、大田区、世田谷区、八王子市、立川市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、日野市、国立市、福生市、狛江市、多摩市、稲城市、羽村市、あきる野市、神奈川県横浜市鶴見区、川崎市川崎区、幸区、中原区、高津区、多摩区

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50000(地図画像)、数値地図25000(地図画像)、電子地形図25000及び電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号　平27情複、第1423号)」